

フレイルサポート 栄養士 研修会

趣旨

急激な高齢化により超高齢社会となった日本では、高齢者の健康寿命の延伸が喫緊の課題であり、要介護の前駆状態であるフレイルの段階で適切な介入を行う必要がある。フレイルの中で低栄養といった栄養障害は加速因子の1つであり、栄養障害への適切な介入によりフレイルの重度化予防、要介護状態となることの予防等が期待できる。また今後、後期高齢者の急激な増加も見込まれており、フレイルと疾病の重複等といった複雑な症例への対応が求められる。この課題の解決のため、フレイルの理解、フレイル対策のための食支援、対応力向上を目的とした「フレイルサポート 栄養士」制度を創設し、養成のための研修会、症例検討を行う。これによりフレイルやその疑いのある方に、食生活面について様々な支援を行うとともに、地域の中での体制づくりに貢献することが期待される。

研修内容・プログラム

開催名称	フレイルサポート 栄養士 研修会
プログラム	① 1.フレイルとは 2.フレイルとはサルコペニアの評価法 3.フレイルと疾患 4.フレイルと栄養 5.フレイルとオーラルフレイル 6.フレイルと運動 7.フレイルと認知機能障害・うつ 8.社会的フレイル、地域でのフレイル対策 9.フレイルを防ぐための栄養管理 10.フレイルを防ぐための食事指導の実際と注意点 ② 確認テスト
主催	東京都健康長寿医療センター /東京都健康長寿医療センター認定栄養ケア・ステーション
日時	① 研修(e-ラーニング):8月2日(金)~9月2日(月) ② 確認テスト締め切り:9月2日(月)まで
会場	① オンライン(YouTube) ② オンライン(Google Forms)

講師	荒木 厚	東京都健康長寿医療センター	医師
	豊島 堅志	東京都健康長寿医療センター	医師
	羽根田 千恵	東京都健康長寿医療センター	管理栄養士
	平野 浩彦	東京都健康長寿医療センター	歯科医師
申込締切	2024/7/19(金)		
受講資格	管理栄養士・栄養士		
受講料	研修受講料:3,000 円(研修費用・テキスト代金含む。)		

受講の流れ

- ①E-mail で受講申し込みする。(FAX も可)
- ②口座番号を受け取る。
- ③受講料を入金する。(3,000 円)
- ④テキストを受け取る。
- ⑤研修を受講する。(8 月 2 日～9 月 2 日)
- ⑥確認テストを提出する。

お申込

HP 上にあるフレイルサポート 栄養士研修会_申込フォーマット(Excel データ)に必要事項をご記載の上、メール添付にて、frailty@tmghig.jp へお申し込みください。

<上記の方法が困難な場合>

- メール本文に下記の内容をご記載の上、frailty@tmghig.jp までお申込み下さい。
 - ・受講者氏名(フリガナ)
 - ・電話番号
 - ・住所(テキスト送付先)
 - ・メールアドレス
 - ・所属(勤務先)
 - ・保有資格(管理栄養士 or 栄養士、その他医療・福祉関連の資格をお持ちでしたら、ご記載ください)
- FAX を利用される方は、参加申込書にご記載いただき、03-3579-4776 までお申込み下さい。

※お申込みの際にいただきました、個人情報につきましては本研修の運営の際に使用いたします。また今後、同様の研修会の開催の際にご案内をお送りさせていただく場合がございます。

お支払い

受講料等は、口座振り込みでの支払いとさせていただきます。

(誠に勝手ながら、振込手数料は受講者様のご負担でお願い致します)

※受講料のお支払方法・口座情報につきましては、お申込み受付後、お知らせいたします。

なお、申込の際にご記載いただいたメールアドレスにご連絡いたします。メールアドレスをお持ちでない方がいらっしゃいましたら、事前にご相談ください。

お問い合わせ先

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター フレイル予防センター事務局

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35-2

TEL:03-3964-1141(内線 1213)／FAX:03-3579-4776

E-mail:frailty@tmghig.jp

対応可能時間:月～金(祝日除く) 10:00～17:00